

地元で評判の 工務店で 建てた家

腕はもちろん、センスもGOOD!

実例特集

住み心地抜群の工務店住宅
19実例を一挙掲載!

工務店選び4つのチェックポイント

安心・信頼できる
工務店を
見つけよう!

知って
おきたい
家の用語

読み方
家づくりの
ターミナルの



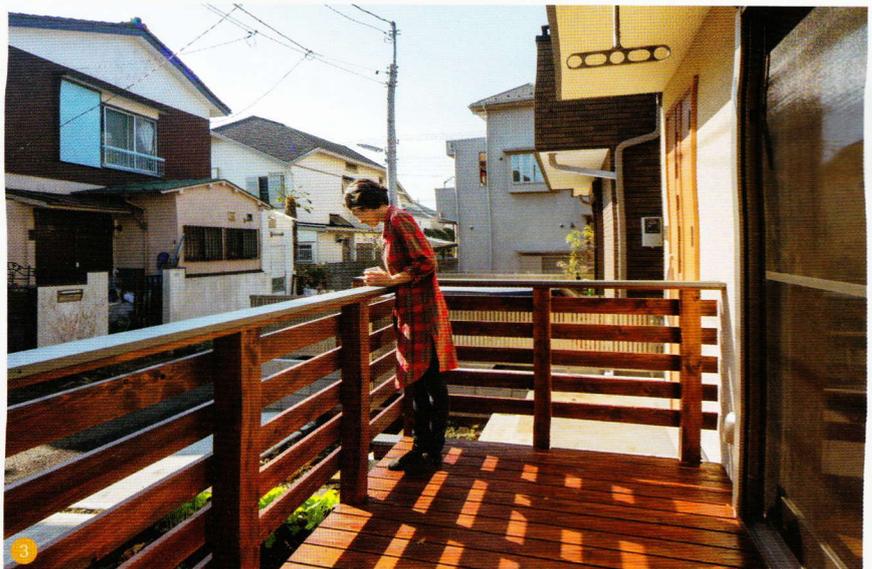
①日当たりのいい南に面した1邸。外壁はアクリルリシン吹き付け、見えない両サイドは耐候性のある金属系の外壁材を使っている ②縦、横のフィックス窓から光が入る玄関。右の収納の扉には姿見用の鏡を設置

高田工務店

自然素材と太陽光利用で 快適な室内環境を確保

東京・調布市 Iさんの家
家族構成/夫35歳 妻34歳 長男4歳 長女0歳

③リビングから続くウッドデッキは希望のひとつ。子どもの遊び場としても利用 ④土のある場所も欲しかったのでデッキの前に菜園を設けた。今はカブ、小松菜、菜花が植わっている。面倒見のいい近所の人が野菜づくりを教えてくれ、種も分けてくれたそう。近所付き合いにも一役買っている





大きなテーブルがLDの空間にびったり収まっている。後ろに見える縦長、横長の窓は夏に風を通すためのもの

人間も動物も家の中で 快適に過ごす

長男が生まれたことで家づくりを決意したーさんが、依頼先に選んだのは高田工務店。長男にアトピーがあったので自然系の家を手掛けているところを探し、高田工務店に出会った。高田良晃社長もアレルギー過敏症で悩み、自然系の家づくりを目指していてもあり、安心して家づくりを依頼できた。「土地探しもお願ひし、静かなところが見つかりました」と夫。

建物は希望していた自然素材を使い、太陽熱を床下のコンクリートに蓄熱するハイブリッドソーラーを取り入れた住まい。「寒い朝でも布団からすぐに出てお弁当をつくっています」と妻の言いつとおり、蓄熱された床下のコンクリートが室内全体を安定した温度に保っている。このため各部屋の扉を閉める必要はなく、オープンに使用。間取りは1階LDK、2階に寝室と将来子ども室というシンプルなもの。「ほとんどの時間は家族でLDにいて2階は寝るだけです」と夫。家具工事でしつらえた収納やデスクコーナーが美しく、すっきりしたLDは南に面して日当たりもいい。新たに購入した大きめのテーブルは家族で集まるのにぴったりだ。

日当たりも風通しも良好の一邸。心地よく暮らす一家と同様、愛猫のビエンは昼寝にいそんでいる。

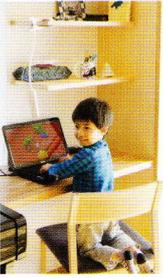


猫用のステップを壁に設けたLD。奥に収納で仕切られたキッチンが見える。植物の成長の速さが、良好な室内環境を物語る

[MY FAVORITE]

造り付けのデスクは仕事用

LDの壁面に家具工事と一緒にデスクと棚が造り付けられている。おもに夫が仕事で使っているという。「家にいるときは家族と一緒に過ごしたいですね」という夫の希望でLDに設けた。妻がネットを見たり、将来は子どもが勉強に使ったりと家族でフレキシブルに使えそうだ。



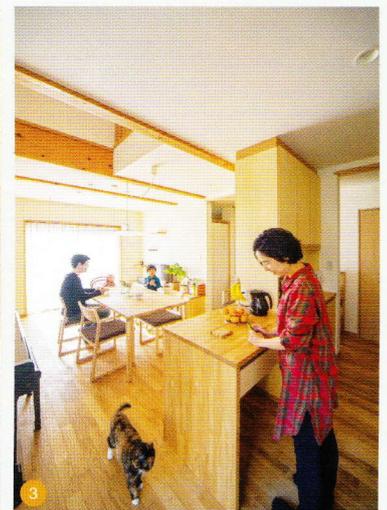


①お気に入りのステップでくつろぐビエン（メス6歳） ②南側の日当たりがいい場所もお気に入り。例年この時季になると冬毛でひと回り大きく見えるが、環境がいいので今年は冬毛が出ず、すっきりした容姿



家族も猫も植物も快適に暮らせる家です

④家族で楽しむLDをキッチンから見る。家事動線が2つ確保されていて作業がうまくこなせそうだ ①収納は高田さんがいつも依頼している女性の家具職人が手掛けたもの。収納量も十分で使いやすいと好評だ



工務店プロフィール

高田工務店

人生の大事業である住宅づくりに「創造空間」という理念を掲げ、日夜努力している。「創造空間」とは建物(空間)というものをその用途や家族構成、機能、趣味を加味し、よく考え(創)より確かな工事(造)を行うこと。自然素材と手づくりにこだわり「自然の風・太陽・水と共存した健康住宅」「明るく健康的に、家族や友人に開放的な住まい」と各々テーマを持って仕事に取り組んでいる。

DATA

社名/高田工務店
代表/高田良晃
住所/〒206-0811
東京都稲城市押立870-3
☎042・377・5359
年間建築棟数/新築4棟
社員数/5名
建築地域/東京都、神奈川県、埼玉県の一部
設立/1963年5月
定休日/日曜
アフターメンテナンスの対応
・竣工後1年、3年、5年、10年に点検を実施



自邸に隣接する高田工務店の作業場にもソーラーパネルを設置。ここで得たエネルギーは高田邸に供給されている

COMMENT

私たちはお客さま、設計、工事の関係をタテの組織と考えていません、お客さまやデザイナー(建築家)の発想を、経験豊富な職人とともに意図を聞き、職人の持っている道具から建物の発想をするといったヨコの関係を重要と考えています。



高田良晃
1960年東京都生まれ。工学院大学建築学科武藤章研究室を卒業後、総合建設業に就職。企画・設計に携わる。その後、高田工務店に就職。並行して設計事務所を置き「創造空間」という理念を掲げ、自然素材や自然エネルギーに精通した住まい造りを進めている。



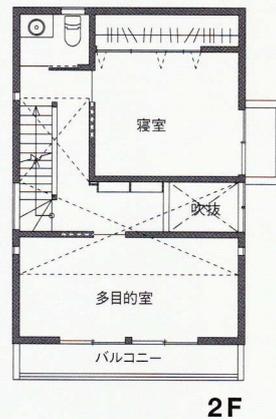
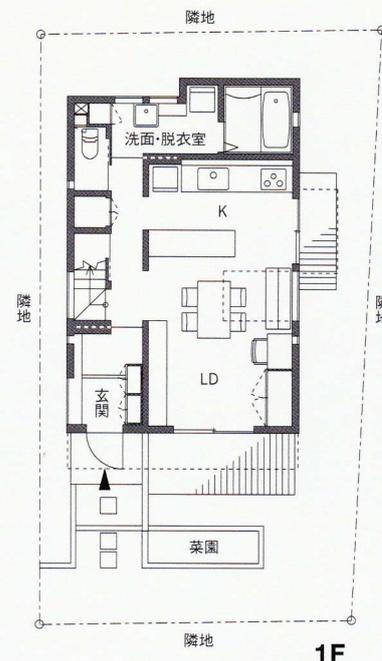
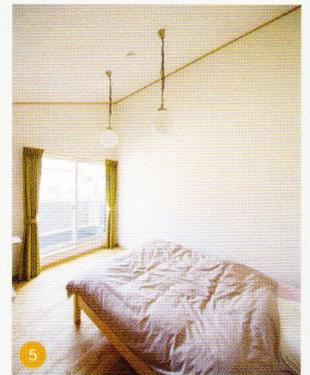
[CHECK POINT]

冬も夏も快適な空間

左写真の赤いパネルがハイブリッドソーラー用のリモコン。屋根に上げた集熱器の熱を床下コンクリートに蓄熱する。コンクリートの中心温度を30℃にすると室内は20℃前後に保たれる。夏場の、熱い空気は吹き抜け上部の開口部から外へ。風の通りがよく、エアコンはほとんど使わなかったとか。



⑤家の奥に配置された2階の寢室。小さなバルコニーも設けた ⑥トイレと洗面が一体となった2階のサニタリースペース ⑦2階の階段横には手すりを利用した本棚を設けた。奥に見えるのは小屋裏用の階段 ⑧上部に小屋裏の開口部が見える2階の多目的室。現在は子どものおもちゃを置いて遊び場として利用。また、雨が降ったときには臨時の物干し場として活用している。日当たりは1階同様とて面白い



DATA

敷地面積/115.84㎡(35.10坪)
延床面積/86.55㎡(26.23坪)
1階/45.14㎡(13.68坪)
2階/41.41㎡(12.55坪)
用途地域/第1種低層住居専用地域
建ぺい率/40%
容積率/80%
構造/木造軸組工法
本体工事費/2310万円
竣工/2014年8月

INSTRUMENTS

キッチン/タカラスタンダード
窓・サッシ/LIXIL
LDの照明器具/オーデリック



1F

2F